

淵岡 茂会員挨拶



私は、1986年中條会長の元三条北RCが発足スタートの時、職業奉仕、職業分類の委員として入会致しました。当時32歳でありました。職業は研磨機械販売で分類されております。以来、職業奉仕、青少年奉仕、米山奨学、プログラム、ロータリー財団、国際奉仕そして今年度の社会奉仕のそれぞれの委員長を経験させていただきました。

各委員長経験で得たものをいずれかの機会があれば幹事役を受けさせていただき、生かせるかと内心考えていたのは事実であります。が、タイミング悪くバブル崩壊で機械設備の動きが低迷し、当社の経営を少しでも早い時期に健全化の方向へ舵取りせねばいけない状況になりました。過去に何名かの会長エレクトからの幹事役依頼をお断りする羽目となりました。その折々に幹事依頼でご指名いただいた会長エレクトの方々に申し訳なく思う次第です。

このような経緯の中、山本会長から昨年暮れに話があると連絡頂き恐る恐るお会いする事となりました。今年度に入り打ち合わせ等の機会あるごとに山本会長より小生に対して「私の考えを聞いて欲しい」と……。やはり05～06年度の会長要請でありました。幹事も経験していないのに会長職はとてもなれない旨、まして若輩の私が受けるのは無理とお伝えはしたものの山本会長の熱心な要請に心が動いたのも事実であります。会社に戻り、幹部に事情説明し「社長の気持ちが優先するのだから長年お世話になったRCでもあり、一度は話が出ると思えば受けるタイミングも考えられたらどうか」と一任され、社内業務も幹部が補佐するのでと励ましもありまして、この度、会長エレクトをお受けした次第です。ただ、家族のもの特に、家内からは「お父さんはRCの会長になって大丈夫なの（会社経営とRC活動と両立できるのか）……」とたしなめられたのも事実であります。仕事の他に多くの方々の中心になって1年間の行事をやっていけるかどうか不安であります。人生には筋書きが無い事を思いながら与えられた年度を身の丈にあった形で取り組みたいと考えております。皆さんから私を鍛えていただく時とプラス思考で考えております。アドバイス、苦言、提言お願い致します。

幹事役にロイヤルホテルの石川さんをお願いいたしました。会員各位の各委員会活動がスムーズに進められるよう石川幹事と共に努力して参ります。今年11月頃から組織作りに動かなければなりません。その折りには委員会人事に対しまして特段のご協力をお願いいたします。今後会長として任期を務められる方々の為にも、山本会長、歴代会長の方々より、また会員各位よりも会長人事、委員会人事、委員会活動に対して協力は惜しまないと心強い言葉をいただきました。

活動時期の近づく頃まで自己の健康管理、会社業務、地域生活者として事故のないよう努めて参ります。宜しくご指導ください。

会 員 の 声： 趣味について 齊藤 興一

趣味とは集める物である。大きく分けると形として残る物と形として残らない物がある。それぞれの道を楽しみ、知識を深め、限りなく知識を追求するものである。深いものを感じ、さらに先の見え

ない欲望を感じることがある。特に異性との思い出を深める人は、とめどない欲望を感じた時、さらに自分一人のものと思い込み独占欲のあまり殺意を抱く事を考える人もあるそうです。怖いことです。

趣味とは、趣味の内は人は協力するけれど、道楽になると人が避けると聞きます。道楽を辞書で調べたら「悪い遊びに夢中になって仕事を怠けてしまうこと。」と書いてありました。又、趣味で極めた人はプロに商売を変える人もあると聞いています。

私は小学校の頃より物を集めることが好きで、よく親に叱られたものでした。高校時代は剣道が好きで、卒業してからも剣道の影響で日本刀が好きになり、刀の収集を始めました。ひと頃40本を数えることもありましたが、刀を鑑賞するとき一人しか手に持てず複数の人の鑑賞はできません。そして常に危険を伴っています。刀は鉄です。鉄は生きています。今でも曇ったり、錆びようとしています。刀は誰の目から見ても長く薄い鉄の板棒にしか見えませんが、鉄の持つ芸術は鍛えと焼きそして研ぐ技です。限らない深い物を含んでいます。そんな刀が今でも好きです。

日本画の趣味は、私の場合、日本刀が絵に代わっていきました。地元の画家から入り、大和絵・現代日本画へと趣味が広がり若手の日本画に挑戦しています。

絵は構図とデッサン力・絵の具の合わせ方・後は塗り込んで絵の完成となります。その中で絵をどんな表現で生かすかで絵の上手下手が決まります。将来性のある芸大卒の皆さんは基礎勉強の為に大学に講師として残り学生と共に勉強を続けていると聞きます。日本画は常に変化しており、底知れない深さを感じています。

趣味 形として残る物（所有物） 美術関係・書物・お金・石・木材・庭・生活具・その他

形として残らないもの（思い出）芸術・スポーツ・異性関係・旅行・名誉・その他

2月のお祝い：

誕生日			結婚記念日		
会 員			夫 人		
石川	友意	2	小林三千世	5	大橋 政雄・和子 28
駒形	実	2	山本みちこ	10	
小林	満	4	坂内 智恵	11	
落合	益夫	14	馬場美恵子	14	
西山	斉	16			
小林	繁男	19			
佐藤	文夫	25			
山中	正	27			

2月近隣RC特別例会案内（記帳受付）

RC名		変更事由	記帳場所
2日（月）	三条南	新年会	三条信用金庫本店